

遺産地域内におけるエゾシカ個体数調整の中長期目標

※ は実績値、 は目標値

※特定管理地区全体の面積(7km²)→モニタリングユニットM00(3.2km²)に発見頭数・発見密度等をすべて変更

	知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期		第2期				第3期	備考		
	実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度	H28シカ年度		H29シカ年度	H30シカ年度
A 知床岬	I. 航空カウント調査 (モニタリングユニット M00)	上段: 発見頭数(≒実数?)	246	265	第1段階目標: 5頭/km ² 以下				第3期目標: 5~10頭/km ² 以下		2~3月(捕獲実施前)に実施 対象範囲=モニタリングユニット M00: 約3.2km ² 旧第1段階目標: 1980年代レベル (知床岬先端部のみの航空カウントで5頭/km ² 以下) 第3期目標: 5~10頭/km ² 以下	
		下段: 発見密度(頭/km ²) (上段値÷3.2km ²)	76.9	82.8	75 23.4	87 27.2	139 43.4	57 17.8	88 27.5	40 12.5		38? 11.9
	II. 捕獲頭数 (M00)	目標	—	—	45 (航空カウント値の80%)	30 (航空カウント値-29)	110 (航空カウント値-29)	34 (航空カウント値-29)	51	20	6~22 (20)	自然増加率0.2とする。翌年の捕獲前生息数35頭以下となる数(〜H28)。同16~32頭以下となる数(H29〜) 6月分の捕獲実績は前年シカ年度に含めた
		実績 (うちメス成獣)	57 (20)	216 (133)	32 (4)	9 (2)	88 (43)	10 (2)	37 (9)	8 (2)		
	III. 捕獲後推定値	上段: 推定生息頭数 下段: 推定生息密度(頭/km ²)	189 59.1	49 15.3	43 13.4	78 24.4	51 15.9	47 14.7	51 15.9	32 10.0		
捕獲手法・検討事項		○ヘリによる厳冬期捕獲	○仕切柵設置 ○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船1回	○仕切柵を活用した捕獲 船2回	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船4回(うち2回は 無雪期の宿泊捕獲)	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回(無雪期の 宿泊捕獲)	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回(うち1回は 無雪期の宿泊捕獲)	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回(無雪期の 宿泊捕獲)	○仕切柵を活用した捕獲 ヘリ1回、船2回(無雪期の 宿泊捕獲)	検討中	H19シカ年度～個体数調整開始 H23シカ年度 仕切柵設置 広義の知床岬地区(U-01+11)でのヘリセン発見密度5頭/km ² 以下が旧第2段階目標
B ルサ 相泊	知床半島エゾシカ保護管理計画→管理計画 計画期間		第1期		第2期				第3期	備考		
	実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度	H28シカ年度		H29シカ年度	H30シカ年度
	I. 航空カウント調査 (モニタリングユニット R13)	上段: 生息頭数(指数)	156	—	第1段階目標: 89以下(R13-U13s) 5以下				第3期目標: 123頭以下(R13) 5頭/km ² 以下		面積(モニタリングユニット R13)=24.68km ² R13-U13s(6.81km ²)=17.87km ² 旧第1段階目標: 5頭/km ² (ヘリ発見密度)	
		下段: ヘリ発見密度(指数) (頭/km ²)	8.72		181 10.13	105 5.88	61 3.41	141 5.71*	70 2.84*	48 1.9*		
	II. ライトセンサス	秋 個体数指数(頭/km)	12.1	11.4	4.0	2.3	2.9	0.8	災害中止	1.4		調査距離10.2km ショウジ川～アイダマリ川
		春 個体数指数(頭/km)	19.4	9.5	13.2	6.2	5.5	5.4	災害→距離短縮	7.1		調査距離10.2km ショウジ川～アイダマリ川
III. 標識再捕獲法によるメス成獣推定個体数(捕獲後春)		327.7±94.2	184.0±46.5	—	—	—	—	—	—	—		
IV. 捕獲頭数	目標	—	—	300	220	215	210	20+α	80	75		
	実績	125	188	78	208	88	79	13	78	ほぼ達成		
捕獲手法・検討事項		○囲いワナ1基 ○定点SS	○囲いワナ2基 ○巻狩り ○流し猟式SS	○囲いワナ1基 ○流し猟式SS	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS	○囲いワナ1基 ○流し猟式SS	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS	○囲いワナ1基 ○くくりワナ (R12で ○船捕獲)	○囲いワナ1基 ○くくりワナ・箱ワナ	○くくりワナ・箱ワナ? ○待伏誘引狙撃? ○流し猟式SS?	H21シカ年度～個体数調整開始	
C 幌別 岩尾別	知床半島エゾシカ保護管理計画 計画期間		第1期		第2期				第3期	備考		
	実行計画		H22シカ年度	H23シカ年度	H24シカ年度	H25シカ年度	H26シカ年度	H27シカ年度	H28シカ年度		H29シカ年度	H30シカ年度
	I. 航空カウント調査 (モニタリングユニット S04)	上段: 生息頭数(指数)	1257	—	第1段階目標: 360以下 12.4以下				第3期目標: 145頭以下(S04) 5頭/km ² 以下		面積(モニタリングユニット S04)=29.08km ² 旧第1段階目標: 2003年水準ヘリカウント値 旧第2段階目標: 5頭/km ² (ヘリ発見密度)	
		下段: ヘリ発見密度(指数) (頭/km ²)	43.2		306 10.5	289 9.9	184 6.3	176 6.1	134 4.6	56 1.9		
	II. ライトセンサス	秋 個体数指数(頭/km)	8.5	7.8	3.6	2.7	2.3	2.9	1.6	1.9		調査距離 岩尾別: 4.5km 幌別: 4.9km 合計9.4km
		春 個体数指数(頭/km)	11.8	4.5	6.6	9.7	3.9	9.1	5.1	5.2		調査距離 岩尾別: 4.5km 幌別: 4.9km 合計9.4km
III. 捕獲頭数	目標	—	—	1,060	400	165	130	100	85	125		
	実績	0	452	418	207	177	106	102	109	達成		
捕獲手法・検討事項			○囲いワナ1基 ○くくりワナ ○流し猟式SS(冬)	○囲いワナ1基 ○流し猟式SS (秋・冬・春)	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS(冬) ○大規模囲い柵	○囲いワナ2基 ○流し猟式SS(1箇所) ○大型囲い柵 ○狙撃	○囲いワナ1基 ○流し猟式SS(1箇所) ○大型囲い柵	○囲いワナ1基 ○箱ワナ ○流し猟式SS(冬・春) ○大型囲い柵 ○狙撃	○囲いワナ1基 ○箱ワナ ○流し猟式SS(冬・春) ○大型囲い柵 ○誘引狙撃		H23シカ年度～個体数調整開始 H25シカ年度 岩尾別地区大規模囲い柵整備	